

令和7年2月17日

能代市教育委員会
2月定例会会議録

能代市教育委員会

令和7年2月17日、能代市教育委員会定例会を能代市役所二ツ井町庁舎2階大会議室において、午後2時に開会した。

○出席の委員は、次のとおりである。

教育長	高 橋 誠 也
委 員	木 村 高 寛
委 員	西 村 省 一
委 員	寺 田 恵美子
※(欠席)委 員	中 嶋 佐千子

○説明のため出席した者は、次のとおりである。

教育部長	有 山 勇
教育部次長	田 口 俊 成
教育総務課長	荒 川 幸 代
能代教育事務所長	渡 辺 真
学校教育課長	安 部 芳 幸
学校教育課参事	湊 正 人
学校教育課参事	藤 田 元 之
学校教育課課長補佐	秋 林 純
学校給食センター所長	川 崎 武 信
生涯学習・スポーツ振興課長	赤 塚 悟
生涯学習・スポーツ振興課	
文化財保護室長	工 藤 英 子
教育総務課課長補佐	大郷司 真 一

○オブザーバーとして参加した者は、次のとおりである。

学校教育課指導主事	佐々木 大
学校教育課指導主事	相 沢 晶 子

○本日の会議に付した事件

日程第1 会期の決定

日程第2 会議録署名員の決定

日程第3 前回定例会会議録の承認

日程第4 教育長報告

日程第5 議 事

承認第 5 号 臨時代理の承認について

議案第 1 号 能代市学校給食費に関する条例の一部を改正する条例案に対する意見の申出について

議案第 2 号 能代市学校法人の助成に関する条例の一部を改正する条例案に対する意見の申出について

議案第 3 号 能代市公民館条例の一部を改正する条例案に対する意見の申出について

- 議案第 4 号 能代市総合体育館条例の一部を改正する条例案に対する意見の申出について
- 議案第 5 号 能代市農林漁家婦人活動促進施設条例の一部を改正する条例案に対する意見の申出について
- 議案第 6 号 能代市農林漁家婦人活動促進施設の管理運営に関する規則の一部改正について
- 議案第 7 号 能代市立小、中学校管理規則の一部改正について
- 議案第 8 号 能代市招致外国青年の任用に関する規則の一部改正について
- 議案第 9 号 能代市指定有形文化財の指定について
- 議案第 10 号 第3次能代市こども読書活動推進計画について
- 議案第 11 号 議会の議決を経るべき教育関係議案に対する意見について
- 議案第 12 号 令和6年度能代市一般会計補正予算案に対する意見の申出について
- 議案第 13 号 令和7年度能代市一般会計予算案に対する意見の申出について

日程第6 その他

【日程第1 会期の決定】

○教育長

本定例会の会期は、本日1日限りとし、会議時間を午後4時までとする。

【日程第2 会議録署名員の決定】

○教育長

会議録署名員に、2番木村委員と6番寺田委員を指名する。

【日程第3 前回定例会会議録の承認】

○教育長

委員の皆さまから異議がないので、前回1月定例会会議録を承認する。

【日程第4 教育長報告】

○教育長

前回定例会以降の行事等について報告。

- 1月28日(火) 第2回能代市立図書館協議会(二ツ井町庁舎 大会議室)
- 1月28日(火) 令和6年度能代市生涯学習推進協議会(二ツ井町庁舎 大会議室)
- 1月29日(水) 第1回教育長面接：県教育委員会(山本地域振興局)
- 1月30日(木) 能代市青少年問題協議会幹事会(二ツ井町庁舎 大会議室)
- 1月31日(金) 令和6年度能代市子ども館運営協議会(能代市子ども館)
- 2月 3日(月) 市議会全員協議会(本庁舎 議場)
- 2月 4日(火) 市議会臨時会(本庁舎 議場)

2月 5日(水) 校長人事評価面談：各小学校（～2月6日 二ツ井町庁舎 庁議室）
 2月 5日(水) 令和6年度能代市校長会第4回校長研修会（第四小学校）
 2月 7日(金) 校長人事評価面談：各中学校（二ツ井町庁舎 庁議室）
 2月12日(水) 第2回教育長面接：県教育委員会（山本地域振興局）
 2月14日(金) 能代市栄光賞授与式（能代市文化会館）
 2月17日(月) 第3回能代市社会教育委員の会議（二ツ井町庁舎 大会議室）
 2月17日(月) 教育委員会定例会（二ツ井町庁舎 大会議室）
 2月18日(火) 第2回能代市立小・中学校事務共同実施推進協議会
 （二ツ井町庁舎 庁議室）
 2月19日(水) 第3回教育長面接：県教育委員会（山本地域振興局）
 2月20日(木) 第2回能代市奨学選考委員会（本庁舎 会議室8）
 2月21日(金) 能代市青少年問題協議会委員会（二ツ井町庁舎 大会議室）
 2月25日(火) 市議会定例会（～3月24日 本庁舎 議場）
 3月 9日(日) 中学校卒業式（能代第二中学校）
 3月11日(火) 小学校卒業式（淳城西小学校）
 3月21日(金) 市制施行記念能代市表彰式（能代市文化会館）
 3月27日(木) 教育委員会定例会（本庁舎 会議室9・10）

【日程第5 議事】

○教育長

「承認第5号 臨時代理の承認について」説明を願う。

○学校教育課長

承認第5号 臨時代理の承認について《資料により説明》

○教育長

異議がないので、「承認第5号」を承認する。

次に、「議案第1号 能代市学校給食費に関する条例の一部を改正する条例案に対する意見の申出について」説明を願う。

○学校給食センター所長

議案第1号 能代市学校給食費に関する条例の一部を改正する条例案に対する意見の申出について《資料により説明》

○木村委員

条例第4条について、公的給付に相当する部分とは何を指しているのか教えていただきたい。

○学校給食センター所長

公的給付については、国や市が公費負担している部分ということになるが、詳しい内容については、次回の定例会で説明する予定である。

○教育長

異議がないので、「議案第1号」を可決する。

次に、「議案第2号 能代市学校法人の助成に関する条例の一部を改正する条例案に対する意見の申出について」説明を願う。

○教育総務課長

議案第 2 号 能代市学校法人の助成に関する条例の一部を改正する条例案に対する意見の申出について《資料により説明》

○各委員

異議なし。

○教育長

異議がないので、「議案第 2 号」を可決する。

次に、「議案第 3 号 能代市公民館条例の一部を改正する条例案に対する意見の申出について」説明を願う。

○生涯学習・スポーツ振興課長

議案第 3 号 能代市公民館条例の一部を改正する条例案に対する意見の申出について《資料により説明》

○各委員

異議なし。

○教育長

異議がないので、「議案第 3 号」を可決する。

次に、「議案第 4 号 能代市総合体育館条例の一部を改正する条例案に対する意見の申出について」説明を願う。

○生涯学習・スポーツ振興課長

議案第 4 号 能代市総合体育館条例の一部を改正する条例案に対する意見の申出について《資料により説明》

○各委員

異議なし。

○教育長

異議がないので、「議案第 4 号」を可決する。

次に、「議案第 5 号 能代市農林漁家婦人活動促進施設条例の一部を改正する条例案に対する意見の申出について」説明を願う。

○生涯学習・スポーツ振興課長

議案第 5 号 能代市農林漁家婦人活動促進施設条例の一部を改正する条例案に対する意見の申出について《資料により説明》

○各委員

異議なし。

○教育長

異議がないので、「議案第 5 号」を可決する。

次に、「議案第 6 号 能代市農林漁家婦人活動促進施設の管理運営に関する規則の一部改正について」説明を願う。

○生涯学習・スポーツ振興課長

議案第 6 号 能代市農林漁家婦人活動促進施設の管理運営に関する規則の一部改正について《資料により説明》

○各委員

異議なし。

○教育長

異議がないので、「議案第 6 号」を可決する。

次に、「議案第 7 号 能代市立小、中学校管理規則の一部改正について」説明を願う。

○学校教育課長

議案第 7 号 能代市立小、中学校管理規則の一部改正について《資料により説明》

○各委員

異議なし。

○教育長

異議がないので、「議案第 7 号」を可決する。

次に、「議案第 8 号 能代市招致外国青年の任用に関する規則の一部改正について」説明を願う。

○学校教育課長

議案第 8 号 能代市招致外国青年の任用に関する規則の一部改正について《資料により説明》

○各委員

異議なし。

○教育長

異議がないので、「議案第 8 号」を可決する。

次に、「議案第 9 号 能代市指定有形文化財の指定について」説明を願う。

○生涯学習・スポーツ振興課長

議案第 9 号 能代市指定有形文化財の指定について《資料により説明》

○各委員

異議なし。

○教育長

異議がないので、「議案第 9 号」を可決する。

次に、「議案第 10 号 第 3 次能代市こども読書活動推進計画について」説明を願う。

○生涯学習・スポーツ振興課長

議案第 10 号 第 3 次能代市こども読書活動推進計画について《資料により説明》

○木村委員

こども向けの読み聞かせの絵本や童話等について、本の数や選択は十分な形で展開されているか。

○生涯学習・スポーツ振興課長

読書活動を推進するに当たり、学校のほか、能代、二ツ井両図書館とも連携している。子供が小さいうちから絵本等を手に取ってもらえるように、蔵書を充実させていきたい。また、子供を通した親の読書活動も含めて推進を図っていきたいと考えている。

○教育長

異議がないので、「議案第 10 号」を可決する。

次に、「議案第 11 号 議会の議決を経るべき教育関係議案に対する意見について」説明を願う。

○生涯学習・スポーツ振興課長

議案第 11 号 議会の議決を経るべき教育関係議案に対する意見について《資料により説明》

○各委員

異議なし。

○教育長

異議がないので、「議案第 1 1 号」を可決する。

次に、「議案第 1 2 号 令和 6 年度能代市一般会計補正予算案に対する意見の申出について」説明を願う。

○教育総務課長

議案第 1 2 号 令和 6 年度能代市一般会計補正予算案に対する意見の申出について《資料により説明》

○各委員

異議なし。

○教育長

異議がないので、「議案第 1 2 号」を可決する。

次に、「議案第 1 3 号 令和 7 年度能代市一般会計予算案に対する意見の申出について」説明を願う。

○教育総務課長

議案第 1 3 号 令和 7 年度能代市一般会計予算案に対する意見の申出について《資料により説明》

○西村委員

大変厳しい財政状況の中、予算編成は大変だったと思う。教育振興費は、小学校費も中学校費も昨年度から減額になっているが、その理由は何か。また、学校給食費無償化が大きな目玉事業だと思うが、その他に力を入れた予算があれば教えていただきたい。

○学校教育課課長補佐

教育振興費の主な減額理由は、要保護及び準要保護児童生徒援助費において、学校給食費が無償化となることによるもので、小学校費、中学校費とも同じ理由である。

○教育部長

来年度当初予算の目玉事業としては、学校給食費の無償化のほか、新聞報道にもあった能代市文化会館のフルコンサート用グランドピアノの購入である。また、能代市総合教育会議のテーマでもあった中学校部活動の地域移行に関して、今年度、能代市スポーツ協会に委託することとしていたが、組織体制を見直し、来年度、市においてコーディネーターを設置し、直営で実施していくこととしている。

○寺田委員

歳入において、学校給食費の無償化に対する助成はあるか。

○学校給食センター所長

学校給食費に対する助成として、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金がある。

○教育長

異議がないので、「議案第 1 3 号」を可決する。

【日程第 6 その他】

○教育長

「その他」について

各課から 報告事項や連絡事項があれば、願います。

○教育総務課長

令和6年度能代市総合教育会議議事録について《資料により説明》

○学校教育課長

能代市立小・中学校私費会計処理要領について《資料により説明》

○教育長

質問等をお願いする。

○教育長

質問等がないようなので、質疑を終了する。

続いて、委員から本日の議事や報告事項等以外で、意見等があれば、発言をお願いする。

○木村委員

お手元のお配りした資料は、こども家庭庁のものを参考にしており、内容としては、発達障害等を早めに発見して就学前に必要な支援につなげようというものである。前回の教育委員会において精神障害の5つの要素についてお話しさせてもらったが、子どもが精神障害を持っていることで周囲からの差別や偏見の対象とされてしまうのではないかという親の不安がある。福祉関係機関、医療、学校が連携し、子どもの発育状況を確認する乳幼児健診は、1歳半と3歳での健診が母子保健法で義務付けられているが、5歳児健診の実施は自治体の任意となっている。現在、全国の自治体のうち、5歳児健診を実施しているのは、わずか14%であるが、能代市はどのような状況になっているか。

入学前の6歳で健診を受けた場合、数カ月で特別支援にするかどうかを選択しなければいけないということは、親にとっては大変酷な選択であり、その期間が短いという気がする。子供に障害があると言われたことは、ある意味でがんを告知されたことと同じくらい、大きな心の痛みかと思う。発達障害に関するサポート等の情報も伝えてもらえれば、早めの対応や支援につながると思う。ここが、保護者と学校側の信頼が生まれてくる場面かと思う。

そして、専門家のお話であるが、子どもの発達の特性や段階を早めに把握することで保護者と学校、医療関係等との連携が可能となり、子育てや就学に必要な支援につながる。発達障害の子供を探すのが5歳児健診の役割ではない。子供の強みや弱みなどがわかること、そして、保護者と先生方は共有して、家庭や学校、クラスでどのような対応を取ればよいか。支援が必要な子供、そうでない子供に関する情報が早めに学校に伝わることで、学校側の支援や受け入れ体制の確立が期待できる。健診の結果を受け入れられない保護者もいる。実際そうだと思う。子供の学ぶ環境を整えるためには、家族、学校、医療関係者がしっかりと連携していかなければならない。そして、そのあとのフォローでどう対応したらよいか。私はここだと思う。私はがん患者のサポートをしているが、がんの告知をするかしないかが問題ではなく、告知をした後、医療関係者や家族がどうサポートしていけるのか、それが確立していたら告知をする。そこまで達していなかったら告知をしない。これと同様に、発達障害と言われたとき、周りがサポートできる体制であれば、それをみんなで実施していく。一步一步でも。それが大きな環境かと思う。

5歳児健診が普及することで、発達障害への理解がさらに進み、社会も受け入れられる地域にしていきたい。障害の種類や状態によって周囲からの差別や偏見の対象にされてしまう。親はこの辺も大変苦心される。みんなの理解が進み、社会も受け入れられるような能代市にしていきたい。同じ事例で、いじめや不登校もこのような問題が考えられるような気がする。

能代市の現状について教えていただきたい。

○学校教育課長

5歳児健診という名称ではないが、平成25年から、毎月1回、誕生日の月の子供を対象に5歳児親子相談を行っている。子供の様子を見たり、保護者と相談をしたりしている。

○学校教育課参事

5歳児親子相談は、保健センターを会場に、月に1回、年中児を対象に行っている。集団生活への適応、会話のやりとり、しりとり、じゃんけん、行動抑制等についてを観察している。能代支援学校の教育専門官、市の特別支援教育アドバイザー、臨床心理士、地域生活支援センターの職員、保健師等が観察を行っている。その結果について、その場で保護者と話し合いながら、家庭で気になっていること、得意なところや苦手なところなどを浮き彫りにしている。また、事前に保護者にアンケートを書いてもらい、子育てに関する悩み等について、JCHO秋田病院の大塚医師や市の加賀谷特別支援教育統括コーディネーターに相談している。同時に、待ち時間には保護者会という形で、社会教育指導員による子育てに関する講話や保健師による講話、学習会を行っている。その後、気になる子供がいる場合は、幼稚園等に訪問し、さらに詳しく聞き取りをしている。また、保護者に対して教育委員会で開催している幼児通級指導教室すてっぷへの参加や、病院の受診を勧めたりしている。昨年度の5歳児親子相談への参加については、対象者225人に対し、218人が参加、参加率は96.9%だった。毎年、このような参加率で推移している。風邪や家庭の事情等で参加できない場合は、年長になってから参加することも促している。就学時健診前に5歳児親子相談を実施することができていることは、大変有効なことであると感じている。

○西村委員

5歳児親子相談の参加率を100%にすることはできないか。

○学校教育課参事

理由は様々だが、子供が熱を上げてしまったり、また、どうしても仕事の関係で参加できない方もいる。

○木村委員

このようなすばらしいものを実施しているということを確認できた。子供や保護者が本音で先生方と話し合えるような活動をしてもらえれば、安心が伝わっていくと思う。子供が入学するということは、人生の中で結婚式やお葬式と同じくらい大きな節目だと思っている。ぜひ、一方通行ではなく、相談しやすい形で進めていただければと思う。

○寺田委員

議案第5号で能代市農林漁家婦人活動促進施設条例について触れられているが、農林漁家婦人活動という部分を繰り返し聞いていると、施設の利用範囲がその方々に限定されているように感じてしまう。婦人という言葉は使わない傾向にある中で、この言葉が適切なのかどうかということを感じた。

○生涯学習・スポーツ振興課長

昨今、婦人という言葉は使わないような形になってきているが、施設の建設時、この名称の補助金を活用したということもあり、そのまま使用している状況である。

○教育長

他に意見等がないようなので、終了する。

以上で予定された事項は、すべて終了した。

次回の定例会は、令和7年3月27日午後2時から、能代市役所本庁舎3階会議室9・

10において開催したい。
本日の定例会を閉会する。

午後3時40分閉会